



# DMX8C

## 取扱説明書

ver1.03



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は Stage Evolution DMX8C をご購入頂き、誠に有り難うございます。

DMX8C は複数のプログラブル・シーン、チェースパターンを保存でき、MIDI IN/OUT やオーディオ入力により様々なコントロールが可能な DMX コントローラーです。

DMX8Cをより快適に使いこなしていただくためにも本書を十分に活用ください。なお、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保存してください。

## 安全上のご注意 –ご使用前に必ず安全上の注意をお読みください–

1. この取り扱い説明書にしたがって操作してください。
2. 本製品は屋内使用専用です。感電や火災の危険がありますので雨天や湿気にさらさないでください。
3. メモリーチップが損傷する恐れがあるので、本体を頻繁に初期化しないでください。
4. 内部には精密な電子部品を使用しております。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
5. 本体を輸送した場合、使用する前に損傷がないか確認してください。
6. 接続を行う前に電源プラグを抜いてください。
7. 電源アダプターは付属または販売店/正規代理店が認可する電源アダプターのみをご使用ください。
8. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意下さい。
9. 電源コード/プラグが傷んだり、また使用中に動作しなくなったり異常な臭いや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り、コンセントを抜いてください。
10. 専用アダプターは必ず、交流100V、50Hz~60Hzでご使用ください。
11. タコ足配線はしないでください。
12. 長時間使用しない場合、電源プラグを抜いてください。
13. 常設する場合、電源プラグは定期的に清掃を行ってください。ほこり等によりショート、火災の原因になります。
14. 不安定な場所に置いて使用しないでください。
15. 本体の使用中はそばを離れないでください。
16. 湿気や振動が多い場所、周辺温度が45℃以上、または2℃以下になる場所では本体を使用/保管しないでください。
17. 本体に不具合が発生した場合、お客様ご自身での修理は行わず、販売店および正規代理店にご相談ください。フロントカバーは開かないようお願い致します。

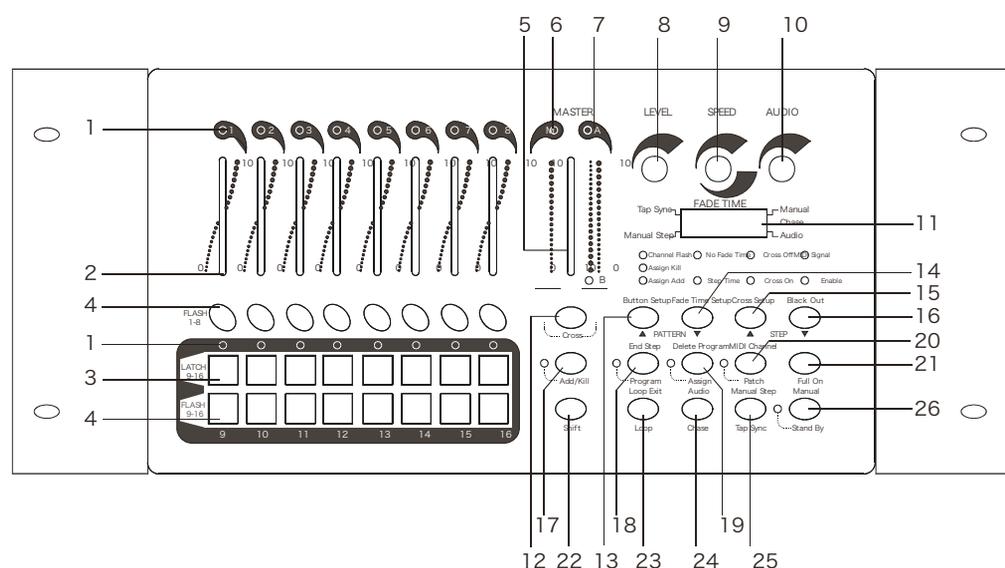
## 付属品について

DMX8C 本体のほかに下記の付属品があることを確認してください。

- ① 専用 AC アダプター: 100V、50/60Hz
- ② 取り扱い説明書 (本書)

## 各部の名称と機能

### フロントパネル

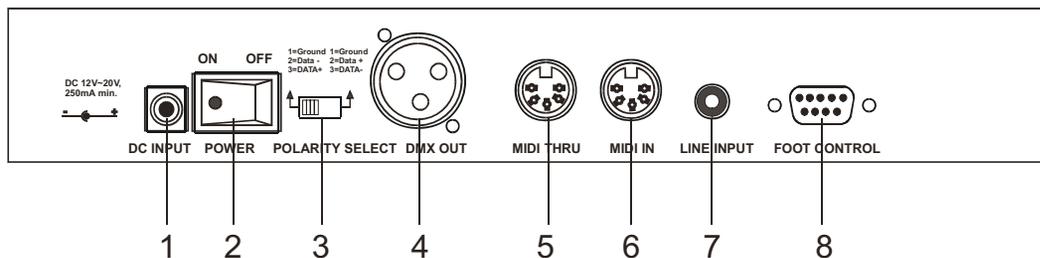


1. チャンネルインジケータ	1~16CHのDMX 信号の出力状態を LED の明かりの強さで表示します。
2. チャンネルフェーダー	フェーダーをスライドさせることにより DMX 信号の出力レベルを調整します。 (マニュアルモード、ASSIGN モード時 共)
3. ラッチボタン (CH9~CH16)	ラッチボタンを押すと 9~16chの DMX 信号を最大値で出力し、その状態を保持します。 但し ASSIGN 機能により 出力値がすでに設定されている場合は、その設定値を出力します。
4. フラッシュボタン (CH1~CH16)	フラッシュボタンはボタンを押している間、DMX 信号が最大値で出力されます。 但し ASSIGN 機能により 出力値がすでに設定されている場合は、その設定値を出力します。
※+SHIFT ボタン	チェースモードにおいて、BLIND 機能を ON にした場合、SHIFT ボタンを押しながら、BLIND (チェースパターンから独立させ、マニュアル操作) させたいチャンネルのフラッシュボタンを押します。またその際そのチャンネルは一時暗転します。
5. マスターフェーダー	チャンネルフェーダー1~8 に対してのマスターフェーダーとして使用します。また CROSS モードの場合、A(現在のステップ)、B(次に再生されるステップ)各パターンのクロスフェーダーとして使用します。
6. M インジケータ	マスターフェーダーの出力状態を赤いLED の明かりの強さで表示します。
8. レベルつまみ	チェースモード時のマスターレベル調整のつまみとして使用します。
9. SPEED (FADE TIME) つまみ	チェースモード時、チェーススピードとフェードタイムをコントロールし

	ます。チェーススピードのコントロール範囲は1秒間に10ステップから5分間に1ステップまで、フェードタイム (FADE TIME SETUP 起動時 / 14 参照) のコントロール範囲は0.1秒~5分まで (最大値はステップタイムと同じ) となります。
10. AUDIO つまみ	本体がオーディオチェースモード(プログラムが音に反応して動作時の、反応感度を調整します。(内蔵マイク、音声入力共用)
11. LCD ディスプレイ	現在稼働中のモードおよびプログラム・オプションを表示します。
12. CROSS ボタン	チェースモード時で且つ CROSS モード起動時、CROSS モードの ON/OFF の切り替えします。 操作方法につきましては、P.10を参照して下さい。
13. PATTERN▼ (BUTTON SETUP) ボタン	チェースパターン/シーンを選択する際に使用します (減少)。1秒以上ボタンを押しつづけると、数値がより早く減少します。
※+SHIFT ボタン	ラッチボタン、フラッシュボタンの設定が可能です。ボタンを一度押すごとにそれぞれの設定が切り替わり、対応するインジケーターが点灯します。
14. PATTERN▲ (FADE TIME SETUP) ボタン	チェースパターン/シーンを選択する際に使用します (増加)。1秒以上ボタンを押しつづけると、数値がより早く増加します。
※+SHIFT ボタン	フェードタイムを設定します。FADE TIME は SPEED つまみを使用して設定を行います。(FADE TIME インジケーター点灯時のみ)
15. STEP▲ (CROSS SETUP) ボタン	チェースモード時においてステップを選択/増加します。1秒以上ボタンを押しつづけると数値がより早く増加し、1秒当り10ステップの速さで進みます。
※+SHIFT ボタン	CROSSモードの起動/停止を行います。
16. STEP▼ (Black Out) ボタン	チェースモード時においてステップを選択/減少します。1秒以上ボタンを押しつづけると数値がより早く減少し、1秒当り10ステップの速さで戻ります。
※+SHIFT ボタン	Black Out機能のON/OFFを設定できます。本体がBlack Outモードの場合、ENABLE (起動) インジケーターが点灯しています。SHIFT ボタンを押しながら、Black Outさせたいチャンネルのフラッシュボタンを押すことによりBlack OutのON/OFFが可能となります。(4参照)
17. ADD/KILL 機能	チェースプログラム動作時に他のプログラム (マニュアル操作) を同時に複数動作させる (ADD) かプログラム動作中にその指定したプログラムのみを割り込み動作させる (KILL) か選択できます。ADDモードの場合、ADD/KILL ボタン左の黄色いLEDが消灯します。CHASEプログラムが動作していてもそのフラッシュボタンを押すとそのチャンネル出力は最大値 (もしくはASSIGN設定値) で出力されます。KILLモードの場合、ADD/KILL ボタン左の黄色いLEDが点灯します。CHASEプログラムが動作していてもKILLモードの際にフラッシュボタンを押すとそのチャンネルだけが点灯し、他のレベルは0に設定されます。
18. PROGRAM (END STEP) ボタン	PROGRAMモードに入りシーン/チェースパターンを登録可能となります。30種類のシーン/チェースパターンがプログラム可能で、各パターンには最大99ステップを登録することが出来ます。 プログラム方法につきましてはP.8を参照して下さい。
※+SHIFT ボタン	PROGRAMモード時、SHIFT ボタンとEND STEP ボタンを同時に押すと、選択されているステップが最終のステップとして登録されます。

19. ASSIGN (DELETE PROGRAM) ボタン	ASSIGN ボタンは1~16までの各フラッシュボタンに出力レベルを割り当てる事が出来る ASSIGN モードにする為のボタンです。 設定方法は P.9 を参照して下さい。
※+SHIFT ボタン	PROGRAM モード時、SHIFT ボタンと DELETE PROGRAM ボタンを同時に押すと選択されているパターンが消去されます。
20. PATCH(MIDI CHANNEL)ボタン	PATCH 機能を使用して1~16チャンネルを任意の DMX チャンネル(1~16)に割り当てる事が出来ます。 設定方法につきましては P.9 を参照して下さい。
※+SHIFT ボタン	SHIFT ボタンと MIDI CHANNEL ボタンを同時に1秒以上押しつづけることにより、MIDI チャンネルモード設定モードを ON/OFF します。ディスプレイ上に CH:XX と表示されますので、STEP▲または STEP▼ ボタンを押して任意のチャンネルを選択して下さい。
21. FULL ON ボタン	このボタンを押すと1~8CHの DMX 信号が最大値で出力されます。この時 STAND BY 機能は無効になります。
22. SHIFT ボタン	他のファンクションボタンと一緒に使って拡張機能を呼び出します。 SHIFT ボタン単体での機能はありません。
23. LOOP (LOOP EXIT) ボタン	チェース動作時において、ループ (同じパターン、もしくは複数のパターンの繰り返し) の設定を行います。 設定方法につきましては、P.10 を参照して下さい。
※+SHIFT ボタン	LOOP モードを解除する際に使用します。SHIFT と LOOP EXIT ボタンを同時に押すと LOOP モードは解除されます。
24. CHASE (AUDIO) ボタン	CHASE ボタンを押すと AUTO CHASE モードに入り、ディスプレイ右中央の緑の LED が点灯します。このモードでは、チェーススピードを SPEED つまみ<9>でコントロールし、パターンは PATTERN ボタン<13, 14>で選択します。
※+SHIFT ボタン	オーディオチェースモードに入ります。オーディオチェースモード時はディスプレイ右下の緑の LED が点灯します。
25. TAP SYNC (MANUAL CHASE) ボタン	チェーススピードの設定を行います。このボタンを最後に押した時と、その1回前に押した時の間隔がチェーススピードとなります。ボタンを1回押しただけではチェーススピードは設定されません。SPEED つまみを操作すると TAP SYNC 機能は解除されます。
※+SHIFT ボタン	マニュアルチェースモードになります。ディスプレイ左下の緑の LED が点灯するのを確認して下さい。マニュアルチェースモード中に STEP▲または STEP▼を押すとチェースパターンのステップが切り替わります。
26. STAND BY (MANUAL) ボタン	全ての DMX 出力を停止することが出来ます。STAND BY モードになると、ボタン左側黄色の LED が点灯します。選択されたパターンをコントロールするチャンネルフェーダー、ラッチボタンおよびマスターレベルは無効になります。FLASH ボタンレベルは有効のままです。解除するには再度 STAND BY を押して下さい。
※+SHIFT ボタン	MANUAL モードになります。フェーダー/フラッシュボタンでのマニュアル操作となり、画面上のマッチングポイントが点灯し、LCD ディスプレイには 000~100 の範囲でフェーダー値が表示されます。

## リアパネル



1. DC入力	DC12V~20V、250mA MIN。必ず専用 AC/DC アダプターで AC コンセントに接続して下さい。
2. 電源スイッチ	本体の電源を ON/OFF します。
3. DMX 極性セレクト	DMX 出力の極性を設定します。
4. DMX OUT	DMX 信号を出力します。コネクターは 3 ピンの XLR 端子 (キャノンメス) を使用しています。
5. MIDI THRU	MIDI 入力を受信した MIDI 信号を転送します。
6. MIDI IN	MIDI データを入力します。
7. AUDIO ライン入力	音声ライン入力です。この端子にラインが接続されている場合、内蔵マイクは無効になります。(接続されていない場合、内蔵マイクにより AUDIO CHASE が作動します。)
8. フットコントロール	フットコントローラーと接続することにより、DMX8C の遠隔操作が可能になります。 配線は下記を参照して下さい。

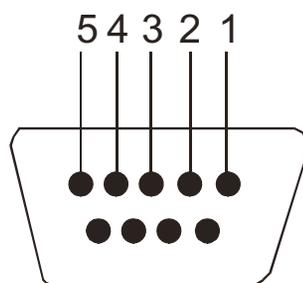
PIN1 : SET UP

PIN2 : PATTERN UP

PIN3 : STAND BY

PIN4 : FULL ON

PIN5 : COMMON (共通)



**FOOT CONTROL**

## 操作方法(クイックスタート)

### 1. チェースパターンの実行

ステップとは写真の一コマのように照明機材が好みの設定で使用されている一時点での状況を言います。チェースパターンとはこの一コマのステップを順番にまとめたものです。

AUTO、MANUAL、AUDIO、TAP SYNC の各種チェースパターンモードを設定します。ディスプレイ上にはチェースパターンとステップが表示されます。

PATTERN▲または PATTERN▼ボタンを押すと 30 種類のユーザーパターン (1~30) 30 種類の内蔵チェースパターン (31~60) からチェースパターンを選択できます。ディスプレイ右側の数字 2 桁が 00 となっている場合、パターンが選択されていないか、削除された状態です。

### 2. プログラム

ステップ1 PROGRAM ボタンを 1 秒以上押しと PROGRAM モードになります。対応するボタン左側の LED が点灯するのを確認してください。

ステップ2 PATTERN▲▼ボタンを押して任意のチェースパターンを選択します。ステップの設定はフェーダー (1~8)、LATCH ボタン (9~16) で行ってください。現在のステップ設定を新しいステップとして保存するには、PROGRAM ボタンを 1 回押します。ステップが追加されるとディスプレイ右側数字 2 桁が 01 →02 と表示されます。

ステップ3 同じ要領で新しいシーンを作成し、PROGRAM ボタンを押してください。プログラムした数だけディスプレイ右側数字 2 桁に数値が加算されます。

ステップ4 ステップの入力が全て終了したら SHIFT ボタンと END STEP ボタンを同時に押してください。最後のステップとして登録されます。

ステップ5 CHASE ボタンを押すと PROGRAM モードが解除され CHASE モードになります。

例：11 番目のチェースパターンにおいて、チャンネル 1~16 を順番に FULL ON (光の強さを最大レベルにする) にしてみましょう。

ステップ1 PROGRAM ボタンを 1 秒以上押しと PROGRAM モードになります。対応するボタン左側の LED が点灯するのを確認してください。

ステップ2 PATTERN+または PATTERN-、STEP+または STEP-を押してディスプレイ表示が 11 : 01 になるようにして下さい。

ステップ3 フェーダー1 を上にあげ、その他のフェーダーを下に下げます。9~16 ラッチボタンを押して対応するインジケーターが全て消してください。次に PROGRAM ボタンを一度押します。ディスプレイ上に 11 : 02 と表示されます。

ステップ4 フェーダー2 を上にあげ、その他のフェーダーを下に下げます。9~16 ラッチボタンを押して対応するインジケーターが全て消してください。次に PROGRAM ボタンを一度押します。ディスプレイ上には 11 : 03 と表示されます。

- ステップ5 フェーダー3~8まで同じ作業を繰り返し、ディスプレイ表示を11:09にしてください。次にフェーダーを全て下に下げます。ラッチボタン9~16を押し、チャンネル9インジケーターのみを点灯させます。ここでPROGRAMボタンを押すと、ディスプレイ表示が11:10になります。
- ステップ6 ラッチボタン10~16まで同じ作業を繰り返し、ディスプレイ表示を11:17にしてください。
- ステップ7 次にSTEP▼ボタンを1度押し、11:17を11:16にします。
- ステップ8 SHIFTボタンとEND STEPボタンを押し、16番目のステップが最後のステップになるよう登録します。これでチェースパターン設定が完了します。
- ステップ9 CHASEボタンを押すとPROGRAMモードが解除されCHASEモードになります。LEVELつまみを右回しに最大にしSPEEDつまみを右回しに最大にすると1~16までのフェーダーLATCHの緑色のLEDが順番に点灯しディスプレイ上で現在動作しているシーンが確認できます。
- ステップ10 SHIFTボタン+MANUALボタンを押しプログラムを解除します。

### 3. ASSIGN モード

1~8のフェーダー、9~16ラッチボタンで設定したレベルは1~16までの各フラッシュボタンに16種類ASSIGN(割り当て)登録することが出来ます。

例:チャンネル1~9をFULL ON、チャンネル10~16を暗転するという設定をFLASH1ボタンに設定してみましょう。以下の手順に従ってください。

- ステップ1 ASSIGNボタンを1秒以上押しASSIGN PROGRAMモードにします。すると左側の赤いLEDが点灯します。
- ステップ2 フェーダー1~8を上にあげ、ラッチ9ボタンを押してください。チャンネル9インジケーターが点灯するのを確認します。
- ステップ3 最初にASSIGNボタンを押してください。ASSIGNボタンを押しながらFLASH1ボタンを押すと全てのチャンネルインジケーターが3度点滅しFLASH1ボタンにシーンが保存されます。これでASSIGNの設定が完了しました。
- ステップ4 保存後、ASSIGNモードを解除する必要があります。SHIFTボタンを押し続けながらSTANDBYボタンを押し、同時に離すとASSIGNモードを解除することができます。
- ステップ5 その後、PROGRAM CHASEを起動するにはCHASEボタンを押します。PATTERN▼▲ボタンとSHIFTボタンを押しASSIGN ADDモードにし、FLASH1ボタンを押すと保存された設定を呼び出すことが出来ます。ASSIGN機能はPROGRAM CHASEモードにおいてのみ呼び出すことができます。MANUALモデル/AUTOモデルでは設定を呼び出すことは出来ません。

### 4. PATCH 設定

PATCHモードでは発信するDMXチャンネルを照明機材に割り当てることが出来ます。

例:1~16DMXチャンネルを16~1チャンネルに割り当てするには、以下の手順に従ってください。

- ステップ1 PATCHボタンを1秒以上押しPATCHモードにします。対応するボタン左側のLEDが点灯するのを確認してください。STEP▲またはSTEP▼ボタンを押してディスプレイの右側2桁に01と表示されるようにして下さい。
- ステップ2 PATTERN▲ボタンまたはPATTERN▼を押してディスプレイの左側2桁が16と表示されるようにしま

す。これで1番目のDMXチャンネルが16チャンネルに割り当てられました。

ステップ3 STEP▲ボタンを押すと、ディスプレイの右側2桁が02と表示されます。次にPATTERN▼ボタンを押すと、ディスプレイの左側2桁が15と表示されます。これで2番目のDMXチャンネルが15チャンネルに割り当てられました。

ステップ4 以上の作業を3~16チャンネルまで繰り返してください。PATCHボタンを1秒以上押しつづけると、PATCHモードが終了します。左側のLEDが消灯するのを確認してください。

## 5. CROSSモードでのチェースパターンを実行

本体がCROSSモードの場合、MASTERフェーダーを上下することによってパターンを順番に実行することが出来ます。

例：1~16までのON/OFF切り替えのチェースパターン(P.8チェースパターン例)を作成し、このチェースプログラムをCROSSモードで実行してみましょう。

ステップ1 P.8のチェースパターン例を作成後、CHESEボタンを押しCHESEモードにします。

ステップ2 SHIFTボタンとCROSS SETUPボタンを押してください。CROSS ONの黄色のLEDが点灯します。

ステップ3 MASTERフェーダーを最高レベルにします。次にCROSSボタンを押してCROSSモードにして下さい。MASTERフェーダー上のAインジケーターが点灯します。

ステップ4 PATTERN▲またはPATTERN▼ボタンを押して画面表示を11:01にしてください。

ステップ5 LEVELつまみを最大レベルまで回してください。Aインジケーターが強く点灯し最大値になります。

ステップ6 MASTERフェーダーを最低レベルに下げてください。パターンは1ステップごとに実行され、ステップカウンターの数字が1つずつ上がります。これでチャンネル1インジケーターが最大になります。またAインジケーターが消え、Bインジケーターが最大になります。MASTERフェーダーを上げると、Bインジケーターの光が弱まり、Aインジケーターの光が強くなります。MASTERフェーダーが最高レベルの場合、Bインジケーターの点灯が消え、Aインジケーターが最大になります。またチャンネル2インジケーターが最大になり、チャンネル1は消灯します。ステップカウンターの数字は1つずつ増えていきます。

ステップ7 上記の設定を繰り返してパターンを1つずつ実行して下さい。

ステップ8 CROSSボタンを押しA&Bインジケーターが消灯すればCROSSモードが解除されます。SHIFTボタンとCROSS SETUPボタンを押しCROSS OFFの緑のLEDを点灯させて下さい

## 6. LOOP CHASEモードでパターンを実行

LOOP CHASEモードではパターンを順番に再生することができます。まずLOOP CHASEで再生するパターンを選択してください。

例：31、41、51番目のパターンをLOOP CHASEモードで再生してみましょう。

ステップ1 CHASEボタンを押しCHASEモードにします。ディスプレイ右中央のLEDが点灯していることを確認します。LEVELつまみ、SPEEDつまみを最大にしておきます。

ステップ2 PATTERN▲またはPATTERN▼ボタンを押し、ディスプレイ表示が31:XXになるように設定してください。

ステップ3 LOOPボタンを押し、ディスプレイが31:LPになるのを確認します。

ステップ4 画面表示が41:XXとなるまでPATTERN▲ボタンを押してください。次にLOOPボタンを押します。

ステップ5 画面表示が51:XXとなるまでPATTERN▲ボタンを押してください。次にLOOPボタンを押します。

ステップ6 31、41、51パターンが順番に再生されます。

ステップ7 SHIFTボタン+LOOP EXITボタンを押すとLOOP CHASEモードが解除されます。

## 7.ADD/KILL機能

ADD機能：チェースパターン動作中に他のプログラムをマニュアル操作で複数動作させることができます。

ステップ1 ADD/KILLボタンを押して下さい。ADDモードの場合チェースモード時、ADD/DILLボタン左の黄色いLEDが消灯します。

ステップ2 別のCHASEプログラムが動作していても任意のフラッシュボタンを押すとそのチャンネル出力は最大値（もしくはASSIGN設定値）で出力されます。

KILL機能：チェースパターン動作中に他のプログラムをマニュアル操作でその指定したプログラムのみを割り込み動作させることができます。

ステップ1 ADD/KILLボタンを押して下さい。KILLモードの場合チェースモード時、ADD/DILLボタン左の黄色いLEDが点灯します。

ステップ2 CHASEプログラムが動作していてもKILLモードの際に任意のフラッシュボタンを押すとそのチャンネル出力（もしくはASSIGN設定値）だけが出力され、他のレベルは0に設定されます。

## 8. ラッチ機能

ラッチボタンの設定はFADE TIMEに影響を及ぼしません。またADD/KILLインジケータが点灯している場合、ラッチボタンの設定がチャンネルフェーダーレベルに影響を与えることはありません。

## 9. パターンを削除する

本体がPROGRAMモードの場合、SHIFTボタンとDELETE PROGRAMボタンを押すと現在のパターンが削除されます。一旦削除したパターンは復元できません。

## 10. MIDI設定

NOTE番号	鍵盤(キー)速度	機能
22-81	パターン用マスターレベル	1~16までのパターンをON/OFFする
82-97	チャンネルディーマー	FLASH1~16による設定と同じ
99		FULL ON
101		1ステップごとにパターンを実行する
102		STAND BYステータスを変更する

ステップ1 MIDI信号の受信がない状態が10分以上続くと、対応するインジケータの点灯が消え、MIDI設定が無効になります。

ステップ2 MIDI信号によって起動されたパターンはLEVELつまみでは操作できません。またディスプレイ上にも表示されません。起動されたパターンは全て同時に実行されます。また起動されたパターンのレベルによってターミナル・レベルが定まります。

## 11. 初期化とメモリーDUMP (削除)

SHIFT ボタンを押します。SHIFT ボタンを押したまま、ラッチボタンの9、13、10、14、11、15、12、16を順番に押しください。押し終わったらSHIFTを離します。数秒後、DMX8Cは工場出荷時の状態に戻っています。

※ご注意：頻繁に本体を初期化しないでください。メモリー (PEROM) が損傷を受ける恐れがあります。

## SPECIFICATIONS

電源入力：DC12～20V 250mA

DMX出力：3ピンXLRメス端子

オーディオ入力：100mV-1vpp

MIDIインターフェース：5ピンマルチソケット

別売品：フットコントローラー

寸法/重量：32W×18D×8Hcm、2.3kg

## 保証書

### 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内 (ご購入より1年間) において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適当 (例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等) ために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災 (火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等) による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合 (例：発電機などの使用による異常電圧変動)
8. 消耗部品 (電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等) の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合 (例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等)
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます (下記RA番号が必要です)。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号 (返品承認番号)

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください (お客様のご負担の場合はどの便でも結構です)。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害 (周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害) に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

**STAGE EVOLUTION**  
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST